

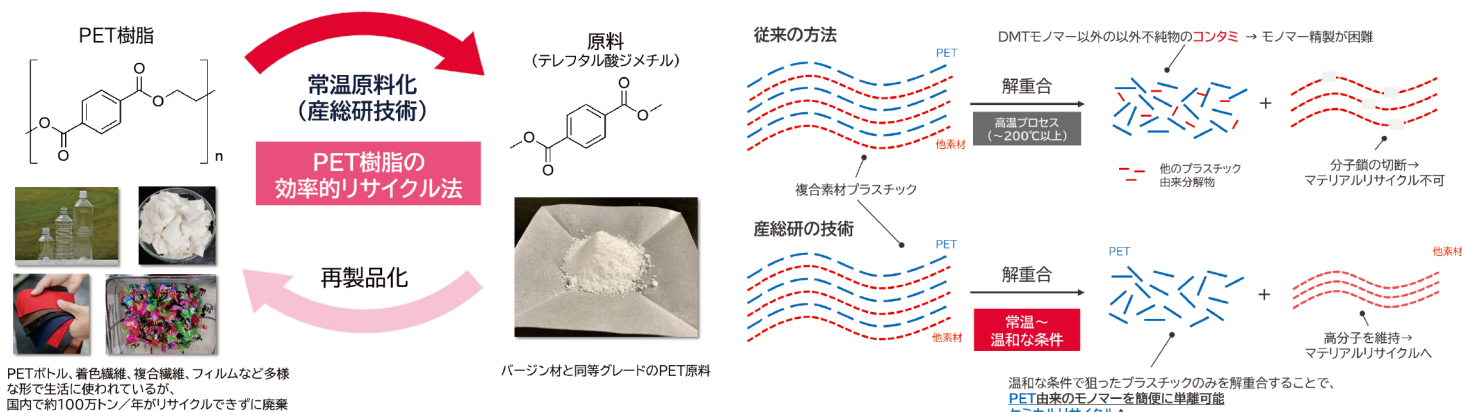
PETケミカルリサイクル技術の 社会実装検討

サーキュラーエコノミー（CE）実現に向けた産総研グループのリサイクル技術

- ▶ 常温・常圧で反応が進む革新的なPETケミカルリサイクル技術を開発
- ▶ エンジニアリングやマーケティング戦略により2030年の社会実装を目指す
- ▶ 繊維などの水平リサイクルを支える本技術の普及を通じCE実現に貢献

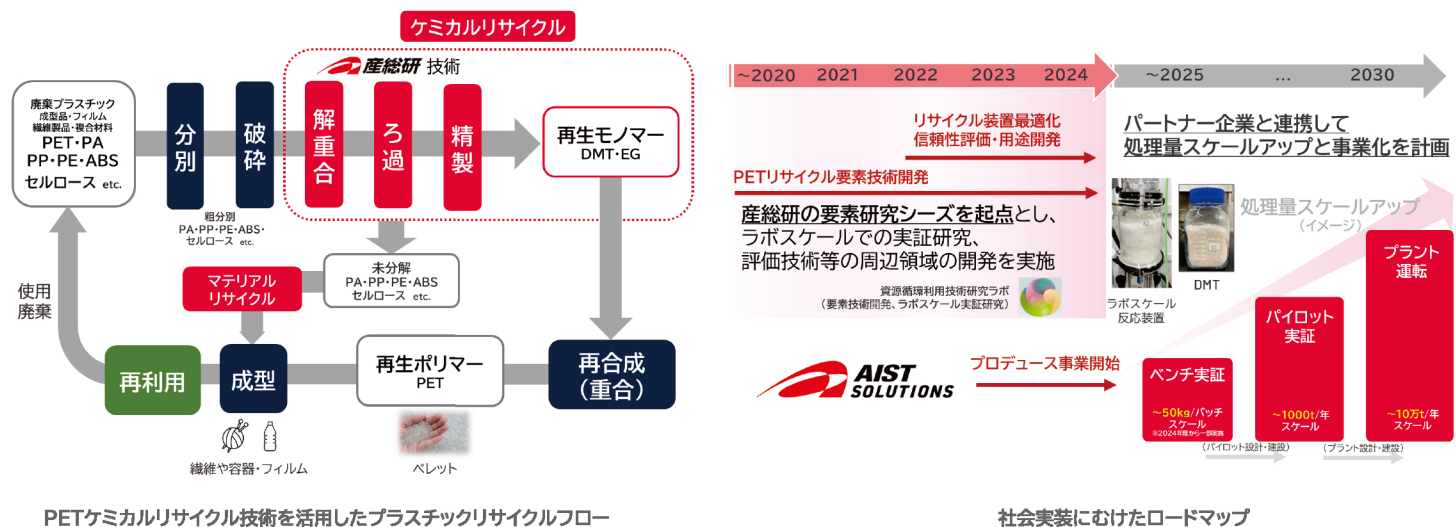
産総研のPETケミカルリサイクル技術

- 200℃以上の高温の従来PETケミカルリサイクル法では複合プラスチック（混紡繊維、複層フィルム等）への適用は困難でした
- 産総研PET低温解重合法では、複合プラスチックも室温～50℃で効率よく解重合が進行し、PET原料モノマーが得られます



産総研グループにおける本技術の社会実装に向けた検討

- 現在、産総研グループ（産総研／(株)AIST Solutions）では2026年のパイロットプラント実証試験開始、2030年の商用化を目指して本技術の社会実装検討を進めています



産総研グループのPETケミカルリサイクル技術、社会実装の取り組みに興味を持たれた方からのご連絡をお待ちしております



(株)AIST Solutions

問合せ先: <https://www.aist-solutions.co.jp/contact/form.html>